

埼玉県景気動向指数

令和7年(2025年)12月分の概要

令和8年2月27日
埼玉県総務部統計課

1 基調判断

- 景気動向指数（CI一致指数）は、下方への局面変化を示している。

2 指数の動き

- 12月のCIは、先行指数：96.8、一致指数：109.8、遅行指数：90.4となった。
(令和2年(2020年)=100)
- 先行指数は、前月と比較して2.5ポイント上昇し、2か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は、0.57ポイント上昇し、2か月ぶりの上昇、7か月後方移動平均は、0.69ポイント上昇し、12か月ぶりの上昇となった。
- 一致指数は、前月と比較して0.9ポイント上昇し、2か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は、0.87ポイント下降し、4か月ぶりの下降、7か月後方移動平均は、1.20ポイント下降し、7か月連続の下降となった。
- 遅行指数は、前月と比較して1.0ポイント下降し、2か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は、0.36ポイント下降し、2か月連続の下降、7か月後方移動平均は、0.09ポイント下降し、5か月ぶりの下降となった。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度
C1：県生産指数（製造工業）	1.21
C8：県生産財出荷指数	1.09
C9：県耐久消費財出荷指数	0.27
C4：県有効求人倍率（除学卒・就業地別）	0.18
C5：県雇用保険初回受給者数（逆サイクル）	0.03
寄与度がマイナスの系列	寄与度
C3：県投資財出荷指数	-0.77
C6：県建築着工床面積（非居住用）	-0.76
C2：県所定外労働時間指数（調査産業計）	-0.26
C7：県百貨店・スーパー商品販売額	-0.03

※ 各個別系列のウェイトは均等です。

4 一致指数の推移

